福島第一原子力発電所構内Ｈ４エリアのタンクにおける水漏れに関するサンプリング結果について　(南放水口･排水路)

＜参　考　資　料＞
平成26年11月25日
東京電力株式会社

単位：Bq/L

	南放水口付近[注1] 海水 (排水路出口付近) (T-2)	切替C排水路 35m盤出口 (C-2-1)	C排水路 正門近傍[注2] (C-0)	B排水路 ふれあい交差点 近傍[注2] (B-0-1)
採取日	11月23日			
採取時刻	7:30			
Cs-134 (約2年)	ND(0.86)			
Cs-137 (約30年)	ND(1.2)			
全β	ND(17)			
H-3 (約12年)[注3]	ND(1.7)			

単位：Bq/L

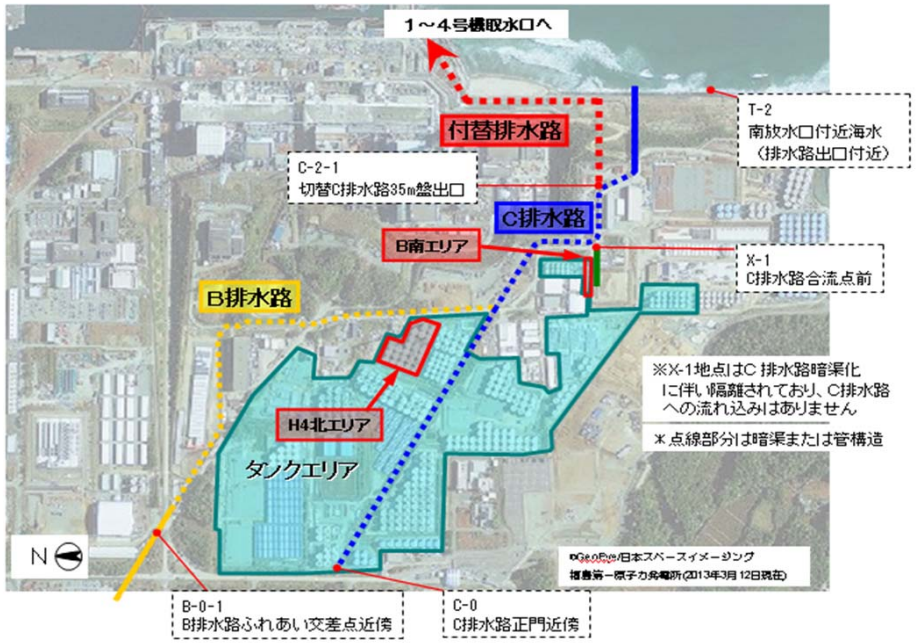
	タンク脇側溝 (C排水路の 合流点前) (X-1)
採取日	
採取時刻	
Cs-134 (約2年)	
Cs-137 (約30年)	
全β	
H-3 (約12年)[注3]	

注1：1～4号機放水口から南側約330m地点 (T-2)
注2：タンクエリアへの排水路の流入箇所
注3：地下水バイパス排水の翌朝採取した「南放水口付近海水」については、トリチウムの分析も行っている (平成２６年１０月１９日以降)。
＊測定対象外の項目は「－」と記す。
＊NDは検出限界値未満を表し、（ ）内に検出限界値を示す。
※C排水路付け替えの影響評価終了に伴い「C排水路35m盤出口 (C-2)」を廃止し、またC排水路の排水口が港湾に移ったことから、南放水口付近海水 (排水路出口付近) (T-2) の全βの頻度を他の沿岸と同じく1回／週とする。

＜参考＞前回公表までの最高値

単位：Bq/L

	南放水口付近[注1]海水 (排水路出口付近) (T-2)	切替C排水路 35m盤出口 (C-2-1)	C排水路 正門近傍[注2] (C-0)
Cs-134 (約2年)	3.5 〔11/9〕	5.9 <8/11>	20 <2/15>
Cs-137 (約30年)	8.1 〔9/15,11/9〕	15 <8/11>	51 <2/15>
全β	ND	78 <9/7>	120 <2/15>

	B排水路 ふれあい交差点近傍[注2] (B-0-1)	タンク脇側溝 (C排水路の 合流点前) (X-1)
Cs-134 (約2年)	110 <5/1>	450 〔10/4〕
Cs-137 (約30年)	280 <5/1>	990 〔10/4〕
全β	380 〔9/2〕	15,000 〔10/2〕

＊カッコ内は、各値の採取日を示す。〔 〕は平成25年、〈 〉は平成26年。